

OPPA論研究会シンポジウム2023

VR×AIで変わる社会と学校現場は どう向き合っていく必要があるのか

主催: OPPA論研究会

後援: 埼玉県教育委員会,さいたま市教育委員会, 埼玉大学

特別講演



東京大学 情報基盤センター
雨宮 智浩教授

教育におけるVRの可能性

2002年東京大学工学部機械情報工学科卒業
2004年東京大学大学院情報理工学系研究科修士課程修了
NTT コミュニケーション科学基礎研究所研究員、英国University College London (UCL)客員研究員を経て、2019年東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授、2023年より現職
東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター 教授(兼務)
総務省「Web3時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会」構成員、日本バーチャルリアリティ学会理事、ヒューマンインタフェース学会理事等を歴任
博士(情報科学)。著書に『メタバースの教科書：原理・基礎技術から産業応用まで』（オーム社）



みずほリサーチ&テクノロジーズ（株）
新居 唯志氏

先が見えない時代における ICTとの向き合い方

慶應義塾大学文学部卒業後
(株) 富士総合研究所(みずほリサーチ&テクノロジーズ) 入社
中央省庁や自治体、独立行政法人へのシステムコンサルティングやシステム開発に従事。その後、本部での財務企画、投資計画や事業計画の策定などの経営企画業務を務め、2019年度より首都圏自治体向けにクラウドサービスを活用した学校の働き方改革や就学助成などの校務の運用を提案。学校活動における校務と両輪にあたる学習領域へと関心を移すなか、学習ポートフォリオや非認知能力の育成の観点からOPPA論に出会う。

埼玉大学 教育学部 中島 雅子准教授

1985年より、公立高等学校の理科(化学)教師として30年間勤務したのち、2015年より現職
高校教師を務めるかたわら、大学院にて研究に取り組む
2007年山梨大学大学院教育学研究科修士課程終了 修士(教育学)
2011年京都大学大学院教育学研究科修士課程終了 修士(教育学)
2015年兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科博士課程終了 博士(学校教育学)
専門分野は、自己評価による資質・能力の育成とその評価、自己評価による学習・授業改善
OPPA論研究会の代表を務める
著書に『自己評価による授業改善』（東洋館出版社）など

司会



11 / 11 (Sat.)

13:20 ~ 16:30

ハイフレックス開催

対面参加は先着80名まで

埼玉大学総合研究棟1号館

シアター教室

参加費無料



Zoomでの参加の場合
特別講演のみ視聴可

申し込みはこちら



OPPA論とは

OPPA論は「たった一枚の紙に何ができるか、そこに挑戦したい」という強い思いから出発した教育論です。学習者に学習前・中・後の「学習履歴」の最重要点を一枚の用紙に記録させ学習全体を「自己評価」させるとともに、そこから得られた情報に基づいて学習や授業を改善し、教育方法を高めるための理論、方法を指します。

(堀・中島、2022)



堀 哲夫 (2019)
『一枚ポートフォリオ評価 OPPO』
東洋館出版社



中島雅子 (2022)
『OPPAでつくる授業』
東洋館出版社

タイムテーブル

会場案内

13:00 受付開始

13:20 オープニング

13:30 雨宮智浩教授 特別講演

14:30 5分休憩

14:35 新居唯志氏 特別講演

Zoom参加者の方はここまですになります。
ご了承ください。

15:15 15分休憩

15:30 質疑応答 (60分)

東京駅から

➡ JR京浜東北線 (快速35分) 北浦和駅西口

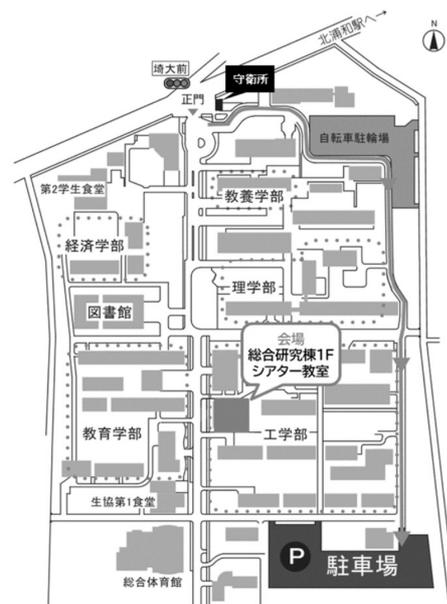
➡ バス (埼玉大学行き 約15分)

新宿駅から

➡ JR埼京線 (34分) 南与野駅西口

➡ バス (埼玉大学行き 約10分)

※ 交通状況により到着時間に遅れが生じる場合があります。ご了承ください。



【お問い合わせ】

埼玉大学教育学部 中島雅子研究室
研究室HPのお問い合わせフォームからお願い致します。

<https://sites.google.com/view/nakajimalab/>

【主催】

OPPA論研究会

【後援】

埼玉県教育委員会
さいたま市教育委員会
埼玉大学